

# 小山市子ども・子育て支援事業計画に関する ニーズ調査票【就学児童】

◎各設問の指示にしたがって、当てはまる番号に○印を付けてください。

## 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 小山地区  | 2. 大谷地区 |
| 3. 間々田地区 | 4. 美田地区 |
| 5. 桑地区   | 6. 絹地区  |

## 2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

平成 ・ 西暦  年  月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

きょうだい数  人 末子の生年月 平成・西暦  年  月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者はいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 父母ともに  | 2. 主に母親  |
| 3. 主に父親   | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他( ) |          |

### 3. 子育て環境について

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |                  |
|------------------------------------|------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ <u>問7-1へ</u> |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |                  |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ <u>問7-2へ</u> |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |                  |
| 5. いずれもない ⇒ <u>問8へ</u>             |                  |

問7-1 問7で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他 ( )  |

問7-2 問7で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )  |

#### 4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業・家族従事者含む）をうかがいます。次の（1）から（2）-2 までの設問にお答えください。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ (1) -1 へ

⇒ (2) へ

（1）-1 (1) で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり  日

1日当たり   時間

（1）-2 (1) で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時間   時

帰宅時間   時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ (2) -1 へ

⇒ 問 10 へ

(2) -1 (2) で、「1. ~ 4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

1週当たり  日                      1日当たり   時間

(2) -2 (2) で、「1. ~ 4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

家を出る時間   時                      帰宅時間   時

問9 問8の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10 問8の(1)または(2)で「5.」「6.」(現在は就労していない・今まで就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
  2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい
  3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- ⇒希望する就労形態
- |  |   |
|--|---|
|  | ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)<br>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)  |
|  | →1週当たり <input type="text"/> 日                      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒希望する就労形態	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
--	---

5. 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問 11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育クラブを利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ <a href="#">問 11-1 へ</a>	2. なかった ⇒ <a href="#">問 12 へ</a>
-----------------------------------	----------------------------------

問 11-1 [問 11](#) で、「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

1年間の対処方法	日 数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ.（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 11-2 [問 11-1](#) で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ <a href="#">問 11-3 へ</a>
2. 利用したいとは思わない ⇒ <a href="#">問 11-4 へ</a>

問 11-3 問 11-2 で、「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 11-1 の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 11-4 問 11-2 で、「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

問 11-5 問 11-1 で「ウ」～「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ。」から「ケ。」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んでみたい ⇒   日 ⇒ 問 12 へ
2. 休んでみることは非常に難しい ⇒ 問 11-6 へ

問 11-6 問 11-5 で、「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みが取れない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

## 6. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 12 宛名のお子さんについて、平日のお子さんの放課後の過ごし方について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

場 所	日 数
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室※ <sup>1</sup>	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 学童保育クラブ※ <sup>2</sup>	週 <input type="checkbox"/> 日くらい、 ⇒下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業※ <sup>3</sup> の利用	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2「学童保育クラブ」：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合など（放課後や夏休み等）に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

※3「ファミリー・サポート・センター事業」：育児の援助を行う人と育児の援助を必要とする人が会員の登録をし、お子さんの一時預かりや保育施設の送迎等の相互援助活動を行う事業です。

※問 13、問 14 はすべての方にうかがいます。宛名のお子さんが設問の学年に当てはまらない場合も、「希望」としてお答えください。

問 13 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

場 所	日 数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい、 ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業の利用	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 14 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

場 所	日 数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい、 ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業の利用	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい



問 15 問 13 または問 14 で、「6. 学童保育クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休み期間中の学童保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

## 7. すべての方に、子育ての悩み等について

問 17 子育てに関する悩みや不安感がありますか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安を感じる     | 2. なんとなく不安を感じる    |
| 3. あまり不安や負担を感じない | 4. まったく不安や負担を感じない |
| 5. なんともいえない      | 6. その他 ( )        |

問 18 子育てに関して日ごろ悩んでいることや気になることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に関すること                         |
| 2. 食事や栄養に関すること                                |
| 3. 育児の方法がよく分からないこと                            |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと                         |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと                          |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと                            |
| 7. 仕事が十分できないこと                                |
| 8. 自分のやりたいことが十分できないこと                         |
| 9. 子どもの教育に関すること                               |
| 10. 子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること                 |
| 11. 登園拒否・不登校などに関すること                          |
| 12. 子育てに関する配偶者・パートナーの協力が少ないこと                 |
| 13. 配偶者・パートナーと子育てに関する意見が合わないこと                |
| 14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人、職場などの周りの見目が気になること      |
| 15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと            |
| 16. 子どもを叱りすぎているような気がする                        |
| 17. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと       |
| 19. その他 ( )                                   |
| 20. 特に悩みや気になることはない                            |

問 19 小山市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

- |    |   |      |   |    |   |      |   |    |
|----|---|------|---|----|---|------|---|----|
| 1  | ・ | 2    | ・ | 3  | ・ | 4    | ・ | 5  |
| 不満 |   | やや不満 |   | 普通 |   | やや満足 |   | 満足 |

問 19-1 問 19 で回答された満足度（不満あるいは満足）の理由について、当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 妊娠・出産に対する支援         | 2. 乳幼児健診や育児相談体制や情報提供    |
| 3. 保育所等の保育サービス         | 4. 幼稚園や小中学校等の教育環境・学習支援  |
| 5. 各種手当（子ども・妊産婦医療費助成等） | 6. 放課後過ごす場所（学童・公園・習い事等） |
| 7. 地域における子育て支援や交流の場    | 8. 小児医療体制（小児救急医療含む）     |
| 9. 子育てと両立しやすい就業環境      | 10. その他 ( )             |

問 20 子育てをするうえで、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 妊娠・出産に対する支援
2. 母親・乳幼児の健康に対する安心
3. 産後ケア※<sup>1</sup>の充実
4. 産前産後支援ヘルパー※<sup>2</sup>の充実
5. 仕事と家庭生活の両立支援
6. ひとり親家庭・外国人家庭に対する支援
7. 要保護児童※<sup>3</sup>に対する支援
8. 保育サービスの充実
9. 地域における子育て支援の充実
10. 子育てに関する情報の充実
11. 子育て支援のネットワークづくり
12. 地域における子どもの活動拠点の充実
13. 子連れでも出かけやすく、楽しめる場所の充実
14. 雨の日でも遊べる場所の充実
15. 子どもの教育環境の充実
16. いじめや不登校等の対策の充実
17. 就学援助（学用品や学校給食費の一部援助）の充実
18. 障がいのある児童や外国人児童への支援の充実
19. 子育てしやすいまちの環境の充実（住まい・公園等）
20. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
21. その他（）

※1「産後ケア」：産後にご家族等から育児などの援助が十分うけられず、心身の不調や育児不安のある方への支援の一環として、助産師等から宿泊・日帰り・訪問による心身のケアや相談を受けるサービス。

※2「産前産後支援ヘルパー」：産前・産後の家事や育児の支援が必要な家庭にヘルパーが訪問するサービス。

※3「要保護児童」：保護者のない児童、または被虐待児童・非行児童、あるいは身体的・精神的障がい児童など、保護者に監護させることが不相当であると認められる児童。

問 21 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-----
-----
-----
-----
-----
-----

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

配付した封筒に入れて、封をして1月10日（木）までに学校へご提出ください。